

障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく
行田市障がい者活躍推進計画に関する公表

目標達成に向けての取組実施状況について

(1) 採用に関する目標

- ①障がい者雇用率について、各年度6月1日時点の法定雇用率以上とする。
また、在籍する障がい者数について、前年度以上を確保する。

本市の障がい者雇用率	法定雇用率
3. 2%	2. 8%

R7.6.1 在籍障がい者数	R6.6.1 在籍障がい者数
12名	10名

【取組内容】

- ・令和7年度職員採用試験一般事務職(障がい者)の募集を実施した。
- ・会計年度任用職員を募集し、面接会を実施した。(令和7年度1回実施)
- ・募集、採用に関して以下の取扱いを行わなかった。
 - 特定の障がいを排除し、又は特定の障がいに限定する。
 - 自力で通勤できることといった条件を設定する。
 - 介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定する。
 - 「就労支援機関に所属、登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定する。
 - 特定の就労支援機関からのみ受入れを実施する。

(2) 定着に関する目標

- ①障がい者雇用にて採用した職員の採用1年後の定着率を100%とする。
- ・令和7年度中に採用した職員はおりませんでした。

(3) 満足度、ワーク・エンゲージメントに関する目標

①障がい者である職員の職場満足度について、各年度80%以上とする。

※「職場等の満足度に関するアンケート調査」の、「満足」及び「やや満足」の全体割合を基準とする。

- ・令和7年度アンケート調査結果
「満足」「やや満足」の割合 80%

【取組内容】

- ・令和8年2月に、在籍している障がい者に対し、「職場等の満足度に関するアンケート調査」を実施した。
- ・障がい者の個々の特性や能力に応じた業務量を配分した。

(4) キャリア形成に関する目標

①障がい者である職員向けに能力向上のための研修を各年度において実施する。

また、研修内容については、障がいを持つ職員の意見を考慮する。

- ・令和7年度中に実施した研修 1回

【取組内容】

- ・障がい者職員の希望も踏まえ、令和7年5月に公務員倫理や接遇などに関する研修を実施した。